慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄
Sub Title	戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄 (一) A list of articles on moden China published in Japan 1946-1955
Author	石川, 忠雄(Ishikawa, Tadao)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1956
Jtitle	法學研究 : 法律・ 政治・ 社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.29, No.6 (1956. 6) ,p.[81]- 100
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19560615-0081

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄

石　川　忠　雄

現代中國の研究にあたつて，この問題に關する文獻目錄の存在が，非常に重要な役割を果すであろうことは，改めていうまでもないところである。わたくしは，かねてから，とくに雜誌論文について目錄を作成したいと考えていたのであるが，幸いわたくしの研究會に屬する學生諸君から，目錄作成について協力する旨の申し出があつたので，直ちにその仕事に着手し，ここにひとまず「戰後日本における現代中國關係主要雜誌論文目錄」をつくりあげることができた次第である。

由來，この種の目錄を作成するにあたつて，完全を期することは極めて困難である。おそらくこの目錄にも，數多くの缺陷が見出されるであろう。しかし，この種の目錄が完全正確なものとなつていくためには，不完全なものであるにせよ，いくつかの目錄作成への努力が重ねられていくことが必要であり，その意味においては，この目錄も一つの役割を果すであろうと考えている。わたくし自身も，これを基礎として，より完全な目錄をつくりだすことを念願しているわけであり，いろいろ御教示をいただければ幸いである。

なお，この目錄の作成に參加した學生諸君は，慶應義塾大學法學部政治學科に屬する，德田敎之，小松恒雄，渡邊理一，根本博，堀田俊夫，平田淳三，佐藤淸子，北晴夫，佐藤光男，中村三郎，高瀨正也，高橋昭治である。

□この目錄には，1946年から概ね1955年7月頃までに發表された政治・經濟・法律・社會・文化その他に關するわが國の雜誌論文・一部新刊紹介及び資料を採錄した。ただ文化の項においては，主として政治・經濟・社會などに關係あるものを選擇した。

□定期刊行物のカッコ内の數字は卷號を示す。たとえば〔五の六〕とあるのは第五卷第六號の意味である。

政　　治……3 頁
經　　濟……34 頁
法　　律……73 頁
社　　會……78 頁
文　　化……84 頁
そ の 他……92 頁

本號には「政治」の部20頁まで掲載し，以下は次號。この資料の通し頁數を讀者の便宜のため各頁柱の下に附しておきます。

政治

〔一九四六年〕

□毛澤東思想を論ず
〔中國資料一〕…朱德、劉少奇、マヌイルスキー、岡野進（野坂參三）等

□毛澤東の新民主主義
〔民主文化一〕……佐野　學

□新民主主義理論の發展
〔中國評論一の一〕……中西　功

□中國新民主主義
〔評論一〕……中西　功

□中國に於ける新民主主義
〔評論二〕……平野義太郎

□中國政治協商會議
〔國際法外交雜誌四五の三・四合併號〕……植田　捷雄

□中國政治協商會議の成果
〔國際法外交雜誌四五の五・六合併號〕……植田　捷雄

□中國革命の基本的性格と現段階
〔世界七〕……入江啓四郎

□國共の紛爭と第三勢力の擡頭
〔潮流一一〕……波多野乾一

□五四運動の政治的意義
〔中國文學九五〕……波多野乾一

□中國民主化途上の政治的諸情勢
〔中國資料一〕……堀江　邑一

□中國新民主主義の世界史的意義
〔中國評論一の一〕……堀江　邑一

□國共內戰の制止力
〔中國評論一の四〕……岩村三千夫

□鄉村の新民主主義化——河北省定縣那邑鎭
〔中國評論一の一〕……平野義太郎

□中國第三勢力の分析
〔中國評論一の二〕……平野義太郎

□中國民主化と米國の役割
〔中國評論一の一〕……石濱　知行

□延安政權發展の跡
〔中國評論一の三〕……廣谷　豐

□中國民主革命の進展と世界
〔世界評論一の四〕……中西　功

□國際狀勢と中國抗戰の過程
〔中國評論一の三〕……具島兼三郎

□中國民主革命の國際性
〔世界評論一の二〕……中西　功

□米國最近の對華政策
〔東洋文化研究二〕……植田　捷雄

□中國の統一と米ソ關係
〔世界評論一の四〕……具島兼三郎

□中國をめぐる米ソ關係調整の基盤
〔中國評論一の四〕……平野義太郎

□中日新關係の前提
〔中國評論一の三〕……平野義太郎

□中國の日本處理方策
〔世界評論一の六〕……小椋　廣勝

□中ソとの國交回復はできるか
〔アジア經濟旬報二三八、二三九〕……岩村三千夫

□南京條約の研究（一、二）
〔國際法外交雜誌四五の三・四合併號、五・六合併號〕……植田　捷雄

□中共農民政策の展開過程
〔民主主義科學二〕……井內　弘文

□張家口の市政建設
〔中國資料一〕……揚　春甫

□中共の新民主主義諸政策
〔中國評論一の一〕……尾崎庄太郎

□中共の三風肅正運動
〔中國評論一の二〕……岩村三千夫

□新中國建設のために（新民主主義の憲政、組織を作れ、セクト主義を排す）
〔社會評論三の六〕……毛澤東・草野文男譯

□新中國建設の方向
〔改造二七の六〕……太田宇之助

〔一九四七年〕

□三民主義と新民主主義

〔新中國二の八〕……岩村三千夫

□中國に於ける政治の理念と社會政策の目的
〔立命館文學六一〕……笠原　仲二

□孫文三民主義の發展過程
〔中國研究二〕……岩村三千夫

□孫文に於ける革命精神形成の過程——「心理建設」を中心として——
〔中國研究一〕……山本　秀夫

□中國の憲法制定と政局の動向
〔世界週報二八の四〕

□國大をめぐる第三勢力の動き
〔中國資料二〕

□中國民族主義の形成と發展
〔歷史評論二の五〕……岩村三千夫

□中原解放區の形成と崩壞（上）
〔中國研究所所報八〕……尾崎庄太郎

□東洋における民主主義革命の理論的問題
〔潮流二の三〕……森谷　克己

□轉換期に直面する中國の諸情勢
〔世界週報二八の四一〕

□中國民主化の方式
〔隨筆中國一〕……岩村三千夫

□國共合作の歷史資料（一、二）
〔中國資料二、三〕

□國共の合作と政府改造
〔世界週報二八の一一〕

□現段階における國共對立の樣相
〔中國研究所所報五〕……竹中　久七

□國府改造と中國政局の動向
〔世界週報二八の一六〕

□內戰と中國民主同盟
〔隨筆中國一〕……波多野乾一

□七・七宣言に示された中共の基本方針
〔中國研究所所報五〕……岩村三千夫

□中共の戰略的基盤と經濟政策
〔世界週報二八の二一〕

□ウェデマイヤー聲明の意義
〔中國研究所所報七〕……岩村三千夫

□新中國の國際的地位
〔中國評論二の一〕……具島兼三郎

□カイロ會談以後の國共交涉
〔中國評論二の一〕……廣谷　豐

□中國共產黨論
〔中國評論二の二〕……中西　功

□中國共產黨はいかに自己批判をしたか
〔世界評論二の三〕……鹿地　亘

□國民黨四中全會の意義
〔世界週報二八の三六〕

□中國國民黨と民治の限界
〔中國評論二の二〕……入江啓四郎

□中國邊疆地域の近狀
〔世界週報二八の二六〕

□毛澤東思想の展開
〔世界評論三の六〕……岩村三千夫

□「三民主義」とその邦譯について
〔中國研究五〕……平野義太郎

□蔣介石主義の體系
〔中國研究所所報一五〕

□中國土地改革の原則——孫文土地綱領の究明——
〔中國二〕……山本　秀夫

□中國に於ける縣政
〔近代中國研究（好學社刊）〕……平野義太郎

□新民主主義國家の一考察
〔社會科學一四〕……岩村三千夫

□右か左か中國の行方
〔世界週報二九の四九〕

□中國內戰の終結點——新民主主義體制の進展
〔世界評論三の一二〕……岩村三千夫

□死鬪つづく中國の內戰
〔世界週報二九の三一〕

□內戰下の新民主主義——毛澤東の一二月報告の特徵
〔中國研究所所報一〇〕……岩村三千夫

□內戰下の中國新民主主義
〔改造二九の五〕……岩村三千夫

□重大關頭に立つ中國內戰の現狀

〔一九四八年〕

〔世界週報二九の四五〕

□「行憲國民大會」紀要
〔法學研究二一の一二〕……及川　恒忠

□變貌するアジア——民族運動の發展——
〔中國公論一の七〕……松本　良

□清末革命運動資料點描
〔中國研究所所報一三〕……山口　一郎

□戊戌政變について
〔近代中國研究(好學社刊)〕
……稻田　正次

□中國革命運動の分岐點——五四運動の評價について——
〔世界評論三の八〕……神山、茂夫

□中原解放區の形成と崩壞
〔中國研究所所報一一〕……尾崎庄太郎

□岐路に立つ中國の政治經濟情勢
〔世界週報二九の四七〕

□民族運動の現段階
〔人民評論四の六〕……岩村三千夫

□中國國民大會の開幕とその背景
〔世界週報二九の一六〕

□中國國民大會閉幕と國民黨の新動向
〔世界週報二九の二一〕

□國民大會をめぐる中國政界の動向
〔世界週報二九の三〕

□「中國民主革命」
〔歷史評論三の四〕……岩村三千夫

□中國革命に於ける民族と階級
〔思想科學一〕……岩村三千夫

□アジア民族運動の性格
〔中國公論一の六〕……岩村三千夫

□新民主主義と農業革命
〔民主評論四の二〕……菅間　正朔

□中國大革命とアメリカの對華政策——ボオルグ女史の近刊によせて——
〔中國研究所所報一二〕……岩村三千夫

□戰略から見た中國戰爭
〔中國研究五〕……鹿地　亘

□國際問題の展望——中共の秋季攻勢と民主連合政府——
〔法學研究二一の一〇〕……石川　忠雄

□中國政治の最近動向
〔中國研究所所報一六〕……宮武　謹一

□中共政治攻勢の波紋
〔世界文化三の一一〕……岩村三千夫

〔一九四九年〕

□毛澤東と連合政府論
〔朝日評論四の二〕……岩村三千夫

□三民主義より新民主主義へ
〔世界週報三〇の一九〕……平野義太郎

□毛澤東と蔣介石
〔評論三一〕……鹿地　亘

□孫文から毛澤東へ
〔展望三八〕……岩村三千夫

□中國的アメリカ民主主義觀
〔アメリカ研究四の六〕……入江啓四郎

□岩村三千夫「毛澤東の思想」——教師のための書評——
〔教育三の三〕……平野義太郎

□中國人民の民主的獨裁
〔新しい世界二六〕

□中國における新民主主義の性格
〔財政經濟三の二〕……入江啓四郎

□人民民主主義の諸問題
〔社會科學二〇〕……岩村三千夫

□新政治協商豫備會議(中共問題)
〔世界週報三〇の二七〕

□新政協準備會の構成
〔アジア經濟資料四八〕

□新政治協商會議の構成と性格
〔法と經濟一〇六、一〇七〕
……田中　忠夫

□世紀の人民政治會議
〔中國資料月報二三〕

□連合政權の基本的性格
〔潮流四の三〕……岩村三千夫

□着々進む中國連合政府計畫
〔世界の動き四の一六〕……信國　大典

□中共の國內自立體制
〔世界週報三〇の三三〕

□中共統治はどうなつている
〔政經時潮四の八〕
□人民民主專制を論ず
〔世界資料三の九〕
□中華中央人民政府陣容
〔世界資料三の一二〕
□新國家の機構
〔中國資料月報二三〕
□中國人民政治協商會議共同綱領
〔世界週報三〇の四四〕
□人民民主主義の國家機構
〔法律文化四の五、六〕……平野義太郎
□新中國の政治機構
〔東洋經濟新報二三九七〕
□中國人民政府の全貌
〔世界週報三〇の四五〕
□新中國政權の性格
〔世界資料三の一一〕
□和戰兩樣の中國——平和は簡單に實現すまい——
〔東洋經濟新報二三六五〕
□孫科內閣の本質を衝く
〔世界週報三〇の三〕
□和戰の岐路に立つ中國
〔世界資料三の一〕
□中共の瑞金時代
〔勞働評論四の二〕……村上　剛
□連合政府への展開
〔世界の動き四の三〕……青木　繁
□命運盡きた蔣政權——四面楚歌に搖らぐ四大家族——
〔世界の動き四の四〕……藤田　福平
□中國內戰と世界史の流れ
〔桃源四の二〕……田所　義行
□大詰めに來た中國の內戰——平和論の急擡頭——
〔東洋經濟新報二三五八〕
□中國內戰最終段階へ
〔世界資料三の二〕
□蔣介石下野の後に來るもの
〔新星二の六〕……宮崎　世龍
□中國內戰の動向と中共の經濟政策
〔知識人二の一〕……河合　俊三
□和平は近づくか——孫科より何應欽へ——
〔世界週報三〇の一二〕
□中國の內戰と米國の政策
〔塔一の三〕……和田　齊
□和平問題の歸結——時論——
〔世界週報三〇の一〇〕……横田　實
□毛興蔣亡賦
〔世界の動き四の五〕……增井　康一
□華南の抗戰力
〔世界の動き四の六〕……磯田　勇
□漸進する中國の和平工作
〔東洋經濟新報二三六三〕
□中國近代革命の歷史的課題——中國の現狀をどうみるか、シナ學者のこたえ——
〔世界四四〕……仁井田　陞
□世界史の動向(二)——中國の人民民主主義革命——
〔歷史學研究一三八〕……歷史學研究會委員會
□中國と東歐の革命段階について——岩村君に答う
〔社會科學二〇〕……中西　功
□蔣介石は何を「誤算」したか——中國革命停滯の理論——
〔時論四の四〕……岩村三千夫
□內戰の勝利は中國革命の第一步——一五年の「再努力」を要する(海外論調)——
〔東洋經濟新報二三七三〕
□米國の對華白書と蔣政權
〔世界の動き四の一八〕……橋　善守
□中共の勝利と新政治協商會議——中共の勝利を分析する——
〔人民戰線五の三二〕……尾崎庄太郎
□岩村三千夫氏の中國新民主主義に關する研究を批判する
〔民主評論五の三〕……青山　正
□中國——蔣總統重慶行の背景——
〔世界週報三〇の三六〕

□世界史とアジア民族の登場——新中國誕生の意味するもの
〔世界評論四の一二〕……高山　五郎
□東亜の定着——中國の内戰を解剖する——
〔わだち一二の六、七〕……方　萬里
□新政治協商會議準備會成立
〔世界資料三の七、八〕
□新政權の樹立を目指して——新政治協商會議準備會——
〔世界情勢旬報五九〕
□新國家形成の第一歩——新政治協商會議の準備會ひらく
〔アジア經濟資料四八〕……岩村三千夫
□危機迫る臺灣——内包する矛盾露呈の兆——
〔世界の動き四の二四〕
□劉少奇と李立三
〔展望四八〕……高見　二郎
□張作霖・楊宇霆の暗殺——日本外交の回想(一)——
〔世界四五〕……森島　守人
□陰謀・爆破・軍力——日本外交の回想(二)
柳條溝事件から滿州建國まで——
〔世界四六〕……森島　守人
□中國革命の基本的性格
〔時論四の一〇〕……紀　篤太郎
□中共の性格とその發展方向
〔實業之世界四六の七〕……安東　盛人
□國共和平の現段階
〔世界の動き四の七〕……新井　寶雄
□中共新民主主義の發展
〔世界の動き四の一五〕……新井　寶雄
□何應欽とその内閣
〔世界週報三〇の一四〕
□南京陥落の前と後——「對華援助」と中共——
〔東洋經濟新報二三七二〕
□地方人民政府の成立過程
〔中國資料月報二三〕
□中國革命における人民解放軍の地位
〔世界週報三〇の三四〕……川崎　正雄
□中華人民共和國の成立宣言
〔東洋經濟新報二三九三〕
□一九四八年における中國知識分子の動き
〔知性二の二〕……野原　四郎
□中共の華南進擊始まる
〔世界資料三の九〕
□中國解放戰爭の現況
〔世界情勢旬報六四〕
□國共兩黨の七・七聲明
〔世界資料三の九〕
□中共軍カントンを占領
〔世界資料三の一二〕
□中國内戰と地方將領の動向
〔世界の動き四の一一〕……若菜　正義
□中國の解放と内亂——中國の解放はなぜ戰爭の形をとるか——
〔知性二の六〕……宮武　謹一
□張作霖爆死の前後
〔中央公論六四の九〕……市野　武馬
□中共人民政府の成立とその前途
〔實業之日本五二の二一〕…橋　善守
□東北人民政府の成立
〔世界資料三の一〇〕
□中共と民族主義——毛澤東はチトー化せず——
〔世界の動き四の二〇〕……若菜　正義
□中華人民共和國の成立
〔世界情勢旬報六八〕
□國際問題の展望——中國新民主主義革命の動向——
〔法學研究二二の五〕……石川　忠雄
□新中國の第一年の成果
〔世界情勢旬報七六〕
□太平亂と外國（一、二）
〔國家學會雜誌六二の九、一二〕……植田　捷雄
□中共二中全會の意義
〔中國研究所所報二一〕……鹽脇幸四郎
□中華人民共和國の出現
〔日勞研資料四五〕

□抗日民族統一戰線の形成過程
〔歷史學研究一三八〕……オカモト・サブロウ
□中華人民共和國成立す
〔中國資料旬報一の一六〕
□共產黨中國の出現
〔エコノミスト二七の一四〕……橘　善守
□闘わざる闘い
〔世界の動き四の一七〕……新井　實雄
□民族解放運動の推進力——革命の基本的諸階級——
〔潮流四の三〕……芝　寛
□全中國の席捲近し、中華人民共和國の進發
〔世界の動き四の二二〕
□中華人民共和國の成立
〔世界資料三の一一〕
□中共の新民主主義理論と政策
〔前進一八〕……國際問題研究會編
□現段階における中共の基本政策
〔世界三八〕……大杉　孝平
□中國の新情勢と中共の政策
〔中央公論六四の二〕……和田　齊
□毛澤東の政策——中共の解剖——
〔政界三〕……大久保　泰
□新民主主義の理論と政策——中共の發展
〔思索二〇〕……平野義太郎
□中共のプログラム
〔政經時潮四の六〕……橘　善守
□中共の大都市經營方策——はたして成功するか——
〔エコノミスト二七の一八〕
□新民主主義青年團全國代表大會における任務時の重要な政治報告
〔中國研究所所報二一〕
□上海の再建工作——中共誕生の地に還る——
〔東洋經濟新報二三八〇〕
□中共の上海經營
〔世界の動き四の一三〕……信國　大典
□中共は上海をどうするか
〔アジア經濟資料四六〕……尾崎庄太郎
□現段階における中共の基本政策
〔世界三八〕……大杉　孝平
□中共の新らしい政策と活動——二中全會の方針はどう實現されているか
〔前衞四二〕……小林　信
□中共の商工政策とその教訓——中共の勝利を分析する——
〔人民戰線五の三二〕……芝　寛
□中國の新情勢と中共の政策
〔中央公論六四の二〕……和田　齊
□中國共產黨——その政策と實踐を檢討する——
〔朝日評論四の二〕……苗　劍秋
□中共による滿州經營の實相——林楓の報告に見る數學的根據——
〔アジア經濟旬報五三〕
□中華人民政府の課題
〔政治經濟二の一一〕……橘　善守
□中共上海管理の第二段階
〔アジア經濟資料五一〕……淺川　謙次
□共同綱領と經濟政策——中共政權の國內政策——
〔エコノミスト二七の三三〕
□中共の都市經營
〔世界の動き四の六〕……新井　實雄
□國共の平和問題と米國の政策
〔一つの世界三の二〕……和田　齊
□中國白書を讀む
〔朝日評論四の一一〕……嘉治　隆一
□新中國の對日世論
〔中國研究一〇〕……村越　等
□中共をめぐる國際關係
〔世界の動き四の一四〕……青木　繁
□對華白書の示すもの
〔世界週報三〇の三二〕
□アメリカは中國に何を望むか——對華白書におけるアチソン書簡全文——
〔世界週報三〇の三二〕
□對華白書が示したもの

〔世界情勢旬報六三〕

□アメリカの對華政策を顧る——對華白書を讀んで
〔世界週報三〇の三七〕……石田　貞一

□白書が語る對華政策
〔アジア經濟資料五一〕……岩村三千夫

□中共對策雜感
〔時論四の八〕……スチュアート・アルソップ

□中共の進出と佛印の動向
〔世界の動き四の一二〕……渡邊　正夫

□アメリカは中共を靜觀する
〔世界週報三〇の二一〕……石川　滋

□毛澤東の新民主主義
〔中國研究八〕……宮武　謹一

□岐路に立つ米國の對華政策
〔東洋經濟新報二三七六〕

□中國情勢の進展と米英の對華政策
〔產業と產業人二の七〕……板垣　與一

□中國をめぐる國際關係
〔產業勞働調査月報三の四〕

□中共承認をめぐる國際新情勢
〔エコノミスト二七の三五〕……橘　善守

□インドの中共承認問題
〔世界週報三〇の五〇〕

□華南解放後の香港の地位
〔中國資料旬報一の一九〕

□新中國と日本
〔改造三〇の一一〕……平　貞藏

□米國政府對華白書を發表
〔世界資料三の一〇〕

□中共政府と米英の立場
〔世界週報三〇の四九〕

□新中國とアメリカ外交
〔世界情勢旬報七四〕

□中華人民共和國をめぐる各國の動き
〔世界資料三の一二〕

□イギリスの中共承認問題
〔世界週報三〇の四七〕

□香港の現狀と中英關係
〔財政經濟三の一〇〕

□中國の新情勢と香港——中共の政策はどうか
〔エコノミスト二七の二八〕

□列强は中共政權を承認するか
〔アジア經濟資料四七〕……岩村三千夫

□中共の勝利と外相會議の進行
〔教育三の六〕……內山　敏

□中國革命の國際的影響
〔中央公論六四の七〕……ヒュー・デイン他

□中國革命の進展と日本
〔民主朝鮮四の二七〕……岩村三千夫

□蔣キリノ會談と太平洋問題
〔世界情勢旬報六一〕

□中國はソ連の衛星國となるか
〔朝日評論四の七〕……エドガー・スノウ

□中國はソ連の衛星國となるか——エドガー・スノーの所論について——
〔世界の動き四の一三〕……青木　繁

□中國革命と「對華白書」
〔中央公論六四の一〇〕……細川　嘉六

□アチソン長官の口上書（全文）
〔世界資料三の一〇〕

□米國の對華政策はどう變る
〔ダイヤモンド三七の二六〕

□最近のドイツと中國の問題
〔塔一の七〕……加瀨　俊一

□新中國の國際環境
〔展望四七〕……岩村三千夫

□中共外交の原則と日本
〔世界評論四の四〕……平野義太郎

□新中國は承認されるか
〔ダイヤモンド三七の三二〕

□ソ連の中華人民政府承認
〔世界週報三〇の四〇〕

□中共承認の表面化——米對華政策の新動向——
〔世界情勢旬報五六〕

□新中國の國際的地位

〔中國資料月報二三〕

□新中國と米英系各國の態度
〔中國資料旬報一の一六〕

□對華白書とアジアの新情勢——活潑化する太平洋同盟の構想——
〔東洋經濟新報二三八七〕

□中共はアジアを呑むか
〔經濟新潮一四の四〕……橋　善守

□世界經濟展望——軍事援助法案と對華白書——
〔世界情勢旬報六三〕

□中國連合政府の國際的地位
〔世界の動き一の五〕……青木　繁

□中共の勝利と日本の將來
〔評論三一〕……尾崎庄太郎

□中國の新情勢と中日關係及將來
〔產業新報三の一〕……宮武　謹一

□中國の將來と日本
〔改造三〇の二〕……マイルス・W・ヴォーン

□中國の戰局と日本の政治動向
〔自由公論二の二〕……中村　哲

□中共の對日觀、日本の總選擧後の結果を見る
〔中國公論二の二〕

□中共とソ連との關係——中ソ友好條約の檢討——
〔政治二の三〕……金　剛

□毛澤東
〔世紀一の八〕……K・ランダッシュ

□海上封鎖と「上海」
〔世界の動き四の二七〕……藤田　福平

□中共はどこまで伸びるか？
〔經營者三の四〕……草間　文男

□中共は上海を征服するか
〔世界週報三〇の二七〕

□地下へ潛った國民黨
〔世界の動き四の二三〕……新井　寶雄

□竹のカーテンの背後
〔世界週報三〇の二〇〕……ヘッセル・テイルトマン

□中國はどうなる
〔創造四〕……小室　誠

□中國軍隊の內幕
〔世界の動き四の九〕

□國府長期戰の基地（臺灣）
〔世界週報三〇の二七〕

□「中共」の性格と「極東のチトー問題」——中國共產黨の全貌——
〔同盟時報六五の六六〕……田中由紀夫

□中國はどうなる！
〔講演速報三の三〕……高道　一雄

□毛澤東小傳
〔世界の動き四の七〕

□國民黨崩壞の新展開
〔世界情勢旬報六六〕

□國民黨員の國民黨批判
〔東洋經濟新報二三九〇〕

□ゆらぐアジア基地——中共勝利のもたらすもの——
〔日本評論二四の七〕

□人民と國民の差
〔改造三〇の一一〕……鹿地　亘

□中華人民共和國を解剖する
〔思索二九〕……竹內　好

□チトーと毛澤東
〔思索二〇〕……和田　齊

□中共の勝利と南方の華僑
〔世界の動き四の一四〕……信國　大典

□中國戰と華僑の役割
〔エコノミスト二七の一七〕

□中共の自己批判
〔世界の動き四の二三〕

□中共政治が中國民族に及ぼす影響
〔新東方二の五〕……水尾　龍造

□中共に就いての觀測
〔讀賣評論一〕……苗　劍秋

□中共の進出をどう見るか——世界的なその影響を注目——
〔東洋經濟新報別冊〕

□徹底抗戰の行方

〔世界の動き四の二〇〕……磯田　勇

□中共が全中國を統一したら——上海中國人座談會記錄

〔世界の動き四の一〇〕

□中國共產黨の實態——中國共產黨の全貌——

〔同盟時報六五の六六〕……松本　良

□赤い中國——闘う中國共產黨の全貌——

〔世界評論四の二〕

□「中共」を背負つて立つ人々——中國共產黨の全貌——

〔同盟時報六五の六六〕……玉川　信夫

□共產黨中國の實態

〔ワールド・リスナー三の五〕

……橋　善守

□中國共產黨の前途

〔勞政時報一〇四六〕

□ソ連の頭痛の種「中國」

〔財政經濟三の八〕

□中共支配下の中國

〔大藏省調査月報三八の一一〕

□中共の勝利・中國の悲劇

〔カトリック・ダイジェスト二の一二〕

□中國共產黨

〔朝日評論四の一二〕……苗　劍秋

□我々は何故敗れたか——中國白書に對する國民政府の見解

〔朝日評論四の一二〕

□中國國民黨の活路は開けるか

〔世界週報三〇の四七〕

□華南の中共軍——人民武裝兵の實態——

〔世界の動き四の一一〕……信國　大典

□中共と周恩來氏

〔讀賣評論一の二〕……苗　劍秋

□中共政權の將來

〔世界人一〇〕……穗積　文雄

□人民民主主義と民族主義

〔世界の動き四の二〇〕……戒能　通孝

□中國民衆の新しい力

〔評論三四〕……ヒュー・ディーン

□中共のゆく道

〔組合運動四の七〕……草野　文男

□中國革命の教訓

〔文化革命三〇の二〇〕……岩村三千夫

□覇權に立つ中共

〔世界の動き四の一一〕……青木　榮

□中共の政治と經濟——實を結んだ革命鬪爭——

〔世界の動き四の四〕……若菜　正義

□臺灣の政治と經濟

〔東洋經濟新報二三八九〕

□理論と政策——中國共產黨の全貌——

〔同盟時報六五の六六〕……川本　敦

□發展のあと——中國共產黨の全貌——

〔同盟時報六五の六六〕……奥澤　重夫

□中共を動かす人々

〔世界の動き四の五〕……寺島　正

□中國共產黨の限界點

〔中國公論二の一〕……田尾五太郎

□中國共產黨から何を學ぶか——ソ同盟一〇月革命記念日の講演から——

〔新しい世界一八〕……野坂　參三

□智識分子と共產黨——もつとも智識分子を虐待した統治であつた——

〔中國公論二の一〕……阿　難

□中國革命の前進と停滯

〔改造三〇の一〕……橋　善守

□危機に立つ中國

〔世界週報三〇の一〕……石田　貞一

□內戰の發展と中國の前途

〔朝日評論四の一〕……石濱　知行

□國共の爭いより中國の將來を望む

〔中國公論二の一〕……何　德鶴

□中共を動かすもの——組織と人——

〔世界週報三〇の七〕……石田　貞一

□中共の本質と性格——三民主義から新民主主義——

〔世界週報三〇の七〕……入江啓四郎

□中國共產黨論——後進國家の革命の特質——

〔政經時潮四の二〕……橋　善守

□中國共產黨の實體は何か？
〔實業之日本五二の三〕……宮崎　世龍
□アジア被壓迫民族の戰後における解放運動と中國民族の使命
〔中國公論二の一〕……孟　憲章
□劉少奇の「國際主義と民族主義を論ず」——毛澤東はチトー化するか——
〔中國公論二の二〕……吳　修欣
□中共の民族問題に關する二つの論文を讀んで——劉少奇著「國際主義と民族主義を論ず」。高崗著「內蒙解放の道と黨の民族政策」——
〔中國公論二の二〕……克　功
□中國政府はどこへ行く
〔日本經濟新報二の八〕……米澤　秀夫
□中國革命の影響
〔時論四の三〕……具島兼三郎
□支那の崩壞とアジア——アメリカに於ける二つの見解——
〔世界文化四の三〕

〔一九五〇年〕
□三民主義を繞つて
〔世界の動き五の一三〕……新井　實雄
□毛澤東の性格
〔評人一の一〕……泉　・　紘彥
□劉少奇——毛澤東の後繼者
〔評人一の二〕……泉　紘彥
□一九五〇年中國政治の展望
〔アジア經濟旬報六二〕
□新中國民主政治の實態と形態
〔世界週報三一の一〕……入江啓四郎
□中共政權の現狀と將來
〔組合運動五の一〕……草野　文男
□中華人民共和國における政治的經濟的變革
〔新時代一の四〕……イ・コワレヨフ
□中華人民共和國の國家形態——とくに人民民主主義における「國體」・「政體」について——
〔中國研究一一〕……平野義太郎
□新國家の形成とその基本法
〔中國研究一一〕……中國研究所調査部
□第二次政協會議を開催——新中國の政治經濟建設進む——
〔世界資料四の九〕
□中華人民共和國の發展
〔前衞五〇〕……劉　少奇
□中國の人民民主主義について——ブラウダ紙九・二三日付——
〔前衞五三〕
□中共はチトー化するか——中共政權の非階級性
〔東洋經濟新報二四一〇〕…村松　祐次
□中國社會と辛亥革命
〔ニュー・ヒストリー一の二〕……久保　孝雄
□中共の出かた
〔東洋經濟新報二四四一〕…太田宇之助
□共和國成立以來の中國政治建設
〔アジア經濟旬報八七〕
□毛澤東の腹心をさぐる——中共はどう出るか——
〔實業之日本五三の一八〕…村山　義人
□中國國民黨の改造工作
〔世界週報三一の三三〕
□中共はユーゴーの後を追うか
〔東洋經濟新報二四二九〕…ローチ・シエニキンズ
□東亞に關する門戶開放政策の創始について
〔大分大學經濟論集一の二〕……重光　藏
□中共はどこまで押すか
〔世界の動き五の四〕
□臺灣獨立運動の全貌
〔日本週報一四七〕
□蔣介石・西安幽囚秘錄
〔日本評論二五の六〕……谷　良平
□對華謀略工作の一こま——二つの僞政府——
〔日本評論二五の一一〕……森島　守人
□中共は危機を切拔けうるか

〔世界週報三一の一〕……村松　祐次

□毛澤東「農民運動と農村調査」紹介
〔中國研究一一〕……尾崎庄太郎

□新疆省の建設活動
〔アジア經濟旬報八七〕

□最近の中共と民心の動向
〔中央公論六五の一二〕……鐘　郭信

□新中國の建設と發展——周中共政府首相一周年記念報告——
〔世界資料四の一二〕

□外交交渉に於ける清末官人の行動樣式——一八五四年の條約改正交渉を中心とする一考察——
〔國際法外交雜誌四八の六〕……坂野　正高

□中共統一戰線の展開
〔ニュー・ヒストリー一の二〕……鹽脇幸四郎

□橋樸著「中國革命史論」
〔東洋文化三〕……花村　芳樹

□中國半世紀の苦闘
〔世界五三〕……松本　善海

□四川暴動の發端に關する一考察
〔史學雜誌五九の一二〕……田中　正美

□最近の華僑の動きをさぐる
〔實業之日本五三の八〕……高山　五郎

□血しぶく臺灣暴動の眞相
〔日本週報一四〇〕……前田　太一

□民國政治史論（イ、ロ）
〔三田政治學會誌三三、三四〕……石川　忠雄

□臺灣民族解放運動史（一、二）
〔歷史評論四の八、五の一〕……向山　寛夫

□中共行政の實態
〔政經時潮五の一〕……眞崎　均

□北京政府の內政活動
〔アジア經濟旬報九一〕

□北邊を重視する中共の國策——香港にて——
〔世界の動き五の二〇〕……丁　維東

□新中國の本質と政策
〔經濟と貿易四九の五〇〕…波多野太郎

□新中國の特質と方略
〔University 3〕

□中共とアジヤ——中國・インドシナ——
〔時論五の一〕……A・T・スチール

□中共をめぐる列國の動向
〔新經濟一〇の二〕……波多野乾一

□各國の承認相繼ぐ、中共東南アジアに重壓
〔世界資料四の二〕

□中共承認問題とアジアの前進
〔經濟往來二の一〕……和田　齊

□イギリス承認の波紋——中共——
〔世界週報三一の三〕

□難航する中共承認問題
〔世界資料四の一〕

□新中國とソ連——エドガー・スノウ氏の見解に寄せて——
〔中國研究一一〕……岩村三千夫

□中國なしの講和は考えられず
〔世界報告二二〕……藤田　福平

□臺灣問題の歸趨
〔エコノミスト二八の二六〕……板倉　進

□新朝鮮と新中國の友好
〔民主朝鮮三二〕……平野義太郎

□イギリスの新對華政策
〔貿易界九〕……入江啓四郎

□英國對華政策の回顧と展望
〔世界經濟五の三〕……河合　俊三

□中日戰爭時代の中ソ關係
〔法政研究一七の一、二、三、四〕……具島兼三郎

□對日講和と中國
〔國際法外交雜誌四九の三〕……植田　捷雄

□中共の眼は日本に向う
〔雄鷄通信六の五〕……草間　秀夫

□中ソ友好同盟相互援助條約正文・中國長春鐵路・旅順口及び大連に關する協定・

中華人民共和國に對する借款附與に關する協定
〔世界週報三一の一二〕
□中ソ同盟と日本への影響
〔組合運動五の三〕……草野　文男
□中共承認と米英のジレンマ
〔世界評論五の三〕……堀江　忠男
□中ソ同盟論
〔法學志林四八の一〕……具島兼三郎
□中ソ條約と日本の立場
〔世界評論五の四〕……岩村三千夫
□中ソ同盟とアジアの情勢
〔官業勞働四の四〕……坂内　富雄
□中ソ同盟と日本の立場
〔實業之日本五三の六〕……高山　五郎
□アジアに於ける冷戰の激化——中ソ條約後に來るもの——
〔エコノミスト二八の七〕…橘　善守
□モスクワ會談の秘密——謎に包まれる滿州の主權者——
〔政治經濟三の三〕……橘　善守
□ソ連と中共の極東政策——四つの極東政策——
〔中央公論六五の三〕……本郷　賀一
□中ソ條約と對日講和
〔世界情勢旬報八二〕
□中共を誘って〝後進民族解放〟をめざすソ連——激突する米ソのアジア工作——
〔世界の動き五の七〕……新井　實雄
□中ソ同盟條約の指向するもの——ソヴェトは中國で何を狙うか——
〔世界週報三一の一二〕
□中ソ同盟と日本民族
〔新しい世界三三〕……宮本　顯治
□中ソ友好同盟條約成る
〔世界資料四の四〕
□中共政權の承認問題
〔一橋論叢二三の五〕……大平　善梧
□中ソ友好同盟條約の日本に及ぼす影響
〔女性線五の三〕……平野義太郎
□着々進む中ソ提携
〔東洋經濟新報二四二四〕
□中ソ條約と對日講和
〔世界情勢旬報八二〕
□中ソ條約とその影響
〔アジア經濟旬報六七〕
□米の政策轉換に中共はどう出る
〔ダイヤモンド四一の七〕…平澤　和重
□中ソ協定をめぐる問題
〔讀賣評論二の四〕……加瀨　俊一
□中ソ協定成立と中日貿易の見透し
〔實業展望二二の三〕……深谷　喬
□對日講和にて中共承認——一九五〇年の課題
〔潮流五の一〕……岩村三千夫
□單獨講和と日華關係
〔世界評論五の二〕……岩村三千夫
□新中國とアジア
〔中國研究一一〕……岡倉古志郎
□臺灣は捨てたが防共はあくまで强腰——アジアに集る世界の眼——
〔世界の動き五の三〕……藤本　勝
□中ソ同盟成立と日本
〔東洋經濟新報二四一一〕
□中ソ交渉の諸問題
〔アジア經濟旬報六五〕
□イギリスと中國——中共承認をめぐって——
〔世界の動き五の二五〕……信國　大典
□中ソ協定と極東冷戰の第二幕——海外概觀——
〔東洋經濟新報二四一一〕
□中ソ條約の平和的效果——中ソ同盟は日本にどう響くか
〔ダイヤモンド三八の六〕…內海　丁三
□中共と臺灣
〔經濟往來二の二〕……川崎　正雄
□臺灣の歸趨
〔中央公論六五の二〕…趙浩正、J・フロム、T・ラムバート
□毛澤東ソ連へ行く

〔組合運動五の三〕……草野　文男

□臺灣にいつ火がつくか
〔景氣觀測一の四〕……本郷　賀一

□臺灣をめぐる國際動向
〔アジア經濟旬報八五〕

□ソ連同盟國中共の動向
〔勞政時報一一一七〕

□中共はどう動くか——中共の性格と米ソの極東政策——
〔ダイヤモンド二八の三一〕……土井　章

□アメリカの中共承認はいつか
〔經濟往來二の三〕……萩原　徹

□ソ連と中共の極東政策——四つの極東政策——
〔中央公論六五の三〕……本郷　賀一

□對日講和と中共問題
〔政治經濟三の二〕……橘　善守

□中國邊疆地帶とソ連の進出
〔海外資料一七〕

□日本の開國と中國（一、二、三完）
〔國際法外交雜誌四九の二、四、五〕……植田　捷雄

□國連は北京承認を決定するか
〔アジア經濟旬報七八〕

□中ソ兩國の平和攻勢——毛澤東歸國後の中國諸情勢——
〔經濟往來二の四〕……波多野乾一

□中國をめぐる各國の動き
〔わだち一三の四〕

□國際的に見た中共の地位
〔世界の動き五の一二〕……藤田　福平

□世界の新しい重心新疆省
〔世界の動き五の一四〕……藤田　福平

□中ソ新同盟條約の解剖
〔前進三三〕……入江啓四郎

□アジアに擴がる中共の影響
〔組合運動五の二〕……草野　文男

□毛澤東をめぐる中共三羽烏
〔實業之日本五三の一〕……渡邊　龍策

□義勇軍論——根本博中將臺灣へ行く——
〔評人一の一〕……西田　薩男

□世界を動かす赤い惑星
〔潮流五の二〕……中川　良房

□蔣介石は臺灣を守り得るか
〔日本週報一四〇〕……ヘッセル・テイルトマン

□臺灣ゲリラの黃昏
〔雄鷄通信六の八〕……草間　秀夫

□ネールのインドと毛澤東の中共
〔實業之日本五三の三〕……石川　滋

□野坂批判と中國共產黨
〔評人一の二〕

□中共の空海軍——臺灣作戰は果して可能か——
〔世界の動き五の一三〕……天野　亮一

□中共——新しい世界
〔新しい教室五の九〕……齋藤　秋男

□毛澤東——大轉換期に立つアジア——
〔朝日評論五の三〕……エドガー・スノウ

〔一九五一年〕

□毛澤東——評傳——
〔中央公論六六の四〕……竹內　好

□毛澤東と中國革命——竹內好「毛澤東評傳」を讀む——
〔人間六の六〕……猪木　正道

□文藝創作と毛澤東の實踐論
〔新日本文學五一の五〕……何　其苦

□新民主主義の立場——毛澤東の三民主義
〔東京支那學會報大會臨時號〕……荒木　修

□ネールと毛澤東
〔民主勞働者三の一〕……野田　信夫

□鈴江言一「孫文傳」
〔東洋文化四〕……仁井田　陞

□中共の現行制度——解說篇——
〔東亞關係飜譯資料月報二〕

□中國に於ける地方自治制度近代化の過程——國民政府による——
〔近代中國の社會と經濟（刀江書院刊）〕

……松本　善海

□新民主主義に於ける地方行政及び司法の變革
〔近代中國の社會と經濟（刀江書院刊）〕
……平野義太郎

□中國における中央集權的封建國家と封建思想の成立について
〔東京女子大會誌一〕……田所　義行

□清末及び民國初年における連邦論と省制論
〔法學研究二四の九・一〇合併號〕
……石川　忠雄

□清末變法論の成立
〔東方學報二〇〕……小野川秀美

□義和團事件の意義について
〔歴史學研究一五〇〕……江口　朴郎

□江口朴郎「義和團事件について」
〔歴史學研究一五三〕……市古　宙三

□義和拳亂（一九〇〇年）の政治的背景
〔一橋論叢二六の五〕……村松　祐次

□義和團事變と連合軍總指揮官選任問題
〔國史學五五〕……稲生典太郎

□太平天國に關する二三の問題について
〔歴史學研究一五〇〕……波多野善大

□波多野氏「太平天國に關する二三の問題について」を讀む
〔歴史學研究一五三〕……里井彦七郎

□増井經夫著「太平天國」
〔史學雜誌六〇の一二〕……外山　軍治

□太平天國百週年の學界展望
〔中國研究一四〕

□太平天國關係資料覺書——米國議會圖書館所藏——
〔史學雜誌六〇の一〇〕……山本　達郎

□中國における太平天國史の研究
〔史學雜誌六〇の一〇〕……市古　宙三

□太平天國昭書の改正
〔東洋學報三三の二〕……市古　宙三

□三つの大民衆運動
〔前衞六三〕……宋　慶齡

□阿片戰爭と清末官民の諸相
〔國際法外交雜誌五〇の三〕
……植田　捷雄

□辛亥革命の階級構成
〔歴史學研究一五〇〕……野澤　豐

□野澤豐「辛亥革命の階級構成」
〔歴史學研究一五二〕……北村　敬直

□袁世凱の國家
〔世界六三〕……服部　之聰

□孫文主義土地革命理論の發展構造——三民主義研究の一部——
〔近代中國の社會と經濟（刀江書院刊）〕
……山本　秀夫

□華崗「五・四運動史」
〔中國研究一四〕……岩村三千夫

□陳獨秀等「解消派」の立場について
〔西日本史學六〕……奥村　孝亮

□胡華著、岩村三千夫監修、東大中研譯「中國新民主主義革命史」
〔世界經濟六の一二〕

□中華人民共和國の二年
〔中國事情二三〕……董　必武

□中華人民共和國の二ヶ年
〔前衞六五〕……董　必武

□中共五つの方向轉換
〔ダイヤモンド三九の一六〕
……土井　章

□中國の反封鎖政策
〔アジア經濟旬報一〇三〕

□中國人民政協會議第一期第三回における演說（毛澤東）
〔中國事情二四〕

□周恩來の人民政治協商會議における政治報告
〔亞細亞問題旬報二〕

□中國各界人民代表會議——人民民主政權の建設活動——
〔アジア經濟旬報一一六〕

□全國各級各界人民代表會議の設立狀況
〔中國資料月報四五〕……謝　覺哉

□中國新民主主義の政治と經濟
〔經濟學雜誌五二の二〕……上林貞治郎

□中國の少數民族政策とチベット問題
〔アジア經濟旬報一一四〕
□二ケ年來の中國政治
〔アジア經濟旬報一二三〕
□人民政治協商會議第三回全國委の成果
〔アジア經濟旬報一二八〕
□モスクワ＝北京樞軸
〔世界九一〕…アレグザンダー・ワース
□中ソ條約締結一週年
〔中央公論六六の三〕……和田　齊
□ソ連は新疆でなにをなしつゝあるか
〔海外經濟資料二三〕
□中共外交の背景
〔外國爲替二〇〕
□二カ年來の北京外交
〔アジア經濟旬報一二三〕
□朝鮮動亂と中共の態度
〔國際法外交雜誌五〇の一〕
……植田　捷雄
□インドと中國の使節交換
〔中國事情二四〕……池田　一郎
□朝鮮事變と中共の基本的態度
〔組合運動六の二〕……上別府親志
□マリク提案直後の中國——朝鮮の復興援助も豫定——
〔東洋經濟新報二四八一〕
□中共・對日講和を牽制——「大公報」の警告——
〔世界週報三二の二四〕
□中共の對日方針——中ソ同盟條約の意圖
〔日本及日本人二の六〕……上別府親志
□對日講和と中共の態度
〔世界七一〕……藤田　二郎
□中共參戰の眞相
〔再建五の二〕……西村　忠郎
□中共の眞意はどこにある
〔ダイヤモンド三九の四〕…苗　劍秋
□中國に對する英米政策の確立について
〔大分大學經濟論集二の一〕
……重光　藏
□桑港會議と北京政府
〔アジア經濟旬報一二〇〕
□「戰後のアジア」研究序說
〔法政研究一八の二〕……具島兼三郎
□Harold Isaacs "No Peace for Asia" (1947): "Newcyclin Asia" (1947)——アジア國際政治の資料（紹介）——
〔政治經濟論叢五〕……石上　良平
□中共とアジア
〔毎日情報六の三〕……中上　剛
□中共は朝鮮で何をするか
〔政治經濟四の一〕……橘　善守
□中共のアジア戰略——毛澤東はチトーになるか——
〔毎日情報六の一〕
□急がれる日本の中國承認問題
〔亜細亜問題旬報一〕
□中國選擇問題と日本各政黨の見解
〔亜細亜問題旬報二〕
□新中國の動向
〔日本及日本人二の八〕……淺川　謙次
□中共の內幕
〔海外經濟資料二四〕
□獨裁政治批判
〔改造三二の五〕……胡　適
□いかにせばアジアでスターリンを抑え得るか——米首腦部の中共認識は？
〔エコノミスト二九の七〕…K・A・ウイットフォーゲル
□現代中國論
〔エコノミスト二九の七〕
□新中國の惱み
〔中國事情二四〕
□アジアにおける民族主義と共產主義
〔世界六三〕……W・マクマホン・ボール　大窪愿二譯
□再燃した中共チトー化論爭——興味ある
アルソップ・ダーリンの論爭——
〔エコノミスト二九の三一〕
……直井　武夫
□中共の正體を衝く

〔ダイヤモンド三九の五〕…杉原　荒太
□中共の停滯と前進
〔改造三二の三〕……H・S・ヘイウアード
□着々進む新中國の姿
〔社會主義四一〕……安平　鹿一
□毛澤東中共主席に致すの書
〔組合運動六の二〕……草野　文男
□中國人民は日本ファシスト侵略者にどのようにうちかつたか
〔前衞六一〕……攝　榮臻
□新中國の平和論
〔理想二一四〕……岩村三千夫
□中國の日本再武裝反對運動と國內體制の强化
〔世界情勢旬報一一八〕
□アジアの新情勢と中國人民の偉大なる鬪爭力
〔前衞五七〕
□反革命に對する鎭壓運動
〔中國資料月報四五〕……羅　瑞卿
□中共の肅正工作とその基礎
〔東亞關係飜譯資料月報三〕
□平和と民主主義陣營における偉大なる中國人民
〔新時代一四〕……彭　眞
□中國における「愛國運動」「反革命鎭壓」
〔アジア經濟旬報一〇九〕
□裝備の大半はソ連に依存——世界の準戰動員體制——
〔世界週報三二の一一〕
□アジアを脅威する中共軍の實態
〔官業勞働五の三〕
□中共戰力の背景
〔ダイヤモンド三九の二〇〕
□中共空軍はどのくらい强いか
〔毎日情報六の七〕……淺岡　光正
□毛澤東の戰爭論
〔日本及日本人二の七〕……佐野　學
□中國革命の現段階の特質
〔經濟評論六の一〕……尾崎庄太郎
□中ソの人民民主主義論——二大共產主義勢力の論理的齟齬の究明——
〔コミュニズムの諸問題二の一一〕……ベンジャミン・シュワルツ
□新民主主義の發展に關する覺書
〔世界經濟六の九〕……江副　敏生
□中國革命の國際的意義
〔新時代一四〕……陸　定一
□中國革命の世界的意義
〔前衞六一〕……陸　定一
□中華人民共和國における政黨及び團體
〔法學研究二四の一〕……石川　忠雄
□北京政府と各黨各派
〔アジア經濟旬報一〇一〕
□中國共產黨と人民民主主義統一戰線
〔前衞六一〕……李　維漢
□中共の組織方式
〔社會主義七〕
□戰爭と平和の鍵を握る中國共產黨
〔日本評論二六の一〕
□中國の赤色政權はなぜ存在しうるか
〔東亞關係資料月報四の一〇〕……毛　澤東
□アジア・ナショナリズムの發展方向——太平洋問題調査會インド國際會議報告——
〔中國研究一四〕……松尾　松平
□中國のナショナリズム——中共の向ソ一邊倒とその限界——特集・アジアのナショナリズム
〔中央公論六六の一〕……和田　齊
□東南アジアにおける華僑問題
〔海外經濟事情七九〕
□國府では中共打倒できず——ア長官の證言つづき——
〔世界週報三二の二〇〕

〔一九五二年〕
□毛澤東思想とは何か
〔中國事情二七〕……尾崎庄太郎
□三民主義と孫文

〔ソ連研究九〕……宮崎　世龍

□三民主義の研究

第一部　孫文の社會思想發展の過程

〔高知大學學術研究報告五二年六月刊〕

……荒木　修

□毛主席のマルクス・レーニン主義的な創造作風に學べ――「八・一」二四週年記念のために

〔前衞七〇〕……陳　毅

□毛澤東と中國共産主義――レーニン・スターリン主義の中國における影響

〔エコノミスト三〇の一六〕

……K・A・ウイットフォーゲル

□中共の行政制度

〔公務員八の一二〕

□行政機構の改革と基本建設

〔アジア經濟旬報一六四〕

□中國の國家公務員制度

〔公務員八の九〕

□中共中國の機構改革

〔東洋經濟新報二五六一〕

□淮河治水と人民民主主義制度

〔中國事情二五〕……曾　山

□人民代表と普通選擧

〔新しい學校七の一〇〕……齋藤　秋男

□五四運動について

〔歴史教育三の一〕……岩村三千夫

□五四風潮――その實地における見聞と若干の檢討――

〔一橋論叢二八の六〕……熊野　正平

□太平天國の位置づけ――社會科學的――

〔彦根論叢一〇〕……大谷孝太郎

□義和團亂の社會經濟的背景

〔一橋論叢二八の四〕……村松　祐次

□二一ヶ條と中國民族

〔改造三三の七〕……米澤　秀夫

□黎乃涵著「辛亥革命與袁世凱」

〔法學研究二五の一〕……石川　忠雄

□新中國建設の三ヶ年（上下）

〔中國資料月報五六、五七〕

□新中國三年の歩み・特集

〔中國事情三四〕……本橋　渥他

□中國鹽政の成果

〔政經月誌一〇〕

□新中國の建設――社會主義諸國の情勢（特集）

〔産業勞働月報六の一一〕

□中共政權三ヶ年の成果

〔大陸問題一一〕

□中共政府建設三年の足跡

〔世界週報三三の三一〕……薄　一波

□ブルジョア的個人主義との闘爭――中共三反運動の經驗から――

〔前衞七三〕

□中共の三反運動の實體

〔大陸問題六〕

□中共の三反運動――自由企業への攻勢と思想の統一――

〔エコノミスト三〇の七〕

□「三反」「五反」の後を聞く

〔世界週報三三の二四〕……石川　滋

□中共に於ける五反運動の成果

〔エコノミスト三〇の二一〕

□中共に於ける三反運動の成果

〔エコノミスト三〇の二一〕

□五反運動の終結

〔アジア經濟旬報一五〇〕

□太平天國の諸樣相

〔歴史評論三六〕……大島　普

□中共の汚職追放運動

〔大陸三〕

□義和團事件と清朝政府

〔國際法外交雜誌五一の二〕

……曾村　保信

□中共の滿州建國以來の動向と「都市解放」の實態

〔共通の廣場一の五〕……佐藤愼一郎

□中共の力と「大衆路線」

〔世界七三〕

□中華人民共和國に於ける基本的人權――とくにその政治的經濟的保障について――

〔比較法研究五〕……高橋　勇治

□集權的官僚支配の成立と農村問題
〔社會經濟史學二〇の四、五、六〕……池田　誠

□中共の新政策——三反五反につづくもの——
〔大陸問題八〕

□上海市政府八ケ月の活動報告
〔中國事情二六〕……潘　漢年

□北京政府の少數民族政策
〔中國資料月報四八〕

□中國の縣から村への政權活動
〔アジア經濟旬報一四〇〕

□中共の反米思想教育——一九五二年の國際政治動向——
〔東洋經濟新報二五〇五〕

□中ソ會談の意義
〔改造三三の一六〕……佐々木　健

□中ソ會談の諸問題
〔世界情勢旬報一七二〕

□中ソ會談の問題點
〔アジア經濟旬報一五五〕

□中ソ會談を甘く見るな
〔ダイヤモンド四〇の三二〕……苗　劍秋

□中ソ關係に新展開
〔世界週報三三の二〇〕……石川　滋

□中ソ關係の實態をえぐる
〔ソ連問題研究一〕

□中ソ關係の歴史的展望
〔ソ連研究八〕……波多野乾一

□傳えられる中ソ軍事協定
〔大陸三〕

□向ソ一邊倒は眞實か——特集・中國はどう動きつゝあるか——
〔中央公論六七の二〕……西田敬四郎

□中ソ會談の意味するもの
〔中學（職・家・音・體）教育技術二の八〕……鈴木　定夫

□中ソ會談の結論はどうなつたか
〔大陸問題九〕

□中ソ會談の內容
〔外交時報一一一の一〕……市川　利次

□中ソの重要會談
〔官公勞働六の一〇〕……荒井德太郎

□中ソ會談後の對日政策
〔實業展望二四の一〇〕……志村　一郎

□新中國とソ同盟の援助
〔特集・中國資料月報七〇〕

□ふくみある中ソ會談の結論
〔政治經濟五の一〇〕……宮本源七郎

□條約關係から見た中國とソ連邦
〔レファレンス一二〕……能勢　寅造

□中共とクレムリン——「チトー化」說をめぐる實態の分析
〔世界週報三三の二〕……石川　滋他

□日華平和條約成立の意義
〔政治經濟五の六〕……橋　善守

□日華條約と日印條約
〔改造三三の一四〕……入江啓四郎

□日華平和條約と中國政府の承認
〔法學志林五〇の一〕……安井　郁

□中國の現狀と日華關係
〔信濃教育七九二〕……竹內　好

□中國との條約締結をめぐって
〔世界七五〕……入江啓四郎

□中共の對日政策を見守る
〔政治經濟五の八〕……田村　幸策

□二つの中國と日本の立場
〔地上六の四〕……枝村　茂之

□中共の太平洋戰略
〔經濟往來四の八〕……土居　明夫

□中華條約後の臺灣
〔世界經濟七の八〕……大竹平八郎

□アジア平和會議の提案と中共の狙い
〔月刊勞働三の五〕……下田　良藏

□植田捷雄編「現代中國を繞る世界外交」
〔國際法外交雜誌五一の三〕……尾上　正男

□臺灣と日本との交流
〔實業之日本五五の六〕……間宮　曉三